

医療事故の影響レベル

	レベル	障害の継続性	障害の程度	
インシデント	0	—		エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが患者さんには実施されなかった
	1	なし		患者さんへの実害はなかった(何らかの影響を与えた可能性は否定できない)
	2	一過性	軽度	処置や治療は行わなかった(患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性を生じた)
	3a	一過性	中等度	簡単な処置や治療を要した(消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)
アクシデント	3b	一過性	高度	濃厚な処置や治療を要した(バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者さんの入院、骨折など)
	4a	永続的	軽度～中等度	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない
	4b	永続的	中等度～高度	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題は伴う
	5	死亡		死亡(原疾患の自然経過によるものを除く)
	その他			医療に関する患者さんからの苦情、施設上の問題、医療機器の不具合・破損、麻薬・劇薬・毒薬の紛失